

2025年2月6日

明治安田、CDPによる気候変動調査において  
2年連続で最高評価「Aリスト」企業に選定

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、国際的な非営利団体CDP<sup>(注)</sup>により、気候変動分野における取組みと情報開示が評価され、2024年調査において最高評価にあたる「Aリスト」企業に2年連続で選定されましたので、お知らせします。



当社は、再生可能エネルギー導入率の引き上げや保有ビルの省エネルギー化、環境認証取得に加え、ペーパーレス化や物流の効率化等を通じCO<sub>2</sub>排出量の削減を推進してまいりました。また、機関投資家としても、ESG投融資の重要取組テーマに「脱炭素」を設定し、当社独自のフレームワークを活用したグリーンローンや再生可能エネルギー発電事業への投融資を行なうとともに、投融資先企業との対話を通じた脱炭素への働きかけに取り組んでおり、このような実績が評価されたものと考えております。

● CDPによる調査について

CDPは、気候変動分野における取組みと情報開示において、最も優れた企業を毎年「Aリスト」として選定しています。

2024年は、全世界で24,800を超える組織がCDPの気候変動調査の対象となっています。

● 当社の気候変動対応ロードマップについて

当社は、気候変動分野において、事業者・機関投資家の双方の立場から、CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けて、2050年度までに排出量をネットゼロとする削減目標および2030年度の間目標を設定し、ロードマップを策定のうえ取組みを進めております。

これからも当社は、脱炭素社会の実現をはじめとした持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献してまいります。

(注) CDPは、企業に対して環境問題への取組みの促進と情報開示を求める活動を行う国際的な非営利団体。

詳細は同団体のウェブサイト参照：<https://www.cdp.net/ja>

以上

【ご照会先】  
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054